

花だよ

2026年(令和8年)4月14日 福山市立山手小学校



2026年(令和8年度)の幕開けです!

進級おめでとう!!!



2026年度(令和8年度)の幕が、いよいよ開けました!春の柔らかな空気に包まれながら、静かだった校舎に2週間ぶりにこどもたちの元気な声と笑顔が戻ってきました。4月8日には、体育館で、就任式・1学期始業式を行いました。就任式では、新たに8名の先生方を迎え、さらに4名の転入生を新しい仲間として迎えることができました。新しい出会いに彩られた会場には、「これからがんばるぞ!」



という前向きな思いが満ち溢れており、一人一人の瞳が輝いていたのが印象的でした。今年度、山手小学校は、児童 342 名、教職員 43 名でスタートです。この大切な仲間と共に、一步一步、確かな歩みを進めてまいります。「みんなが主役、元気と笑顔があふれる山手小学校」をめざし、こどもたちも教職員も心をつなげて、力いっぱい取り組んでまいります。本年度も、どうぞよろしくお願いいたします。

1学期始業式 式辞(抜粋)

山手小学校の桜も満開となり、みなさんの登校を心待ちにしていました。新しい年度が始まり、みなさんは一つ上の学年へと進みました。進級おめでとうございます。その姿を大変頼もしく感じています。

今年度も、「自ら学び 心豊かに たくましく生きる児童の育成」という学校教育目標のもと、みんなで歩いていきましょう。自分はどんな姿をめざすのか、そのために何をがんばるのかを考えながら、一日一日を大切に過ごしてください。

その中で、3つのことを大切にしてほしいと思います。一つ目は「挨拶とありがとう」です。自分から進んで言葉を届けることで、学校はより優しく温かい場所になります。二つ目は、「日々の授業を大切にすること」です。毎日の積み重ねが、「分からなかったことが分かるようになる」「できなかったことができるようになる」と、大きな力へとつながっていきます。三つ目は、「なぜだろう?どうしてだろう?と考えること」です。身の回りには不思議や発見がたくさんあります。アンテナをはり、自分で見つけ、自分で考え、仲間と学び合うことを大切にしてください。

そして、みなさん一人一人が主役です。一人一人が山手小学校をつくっていく大切な存在です。自分のためだけでなく、学級や学校のため、地域のために、自ら行動できる人になってほしいと願っています。「今日も学校楽しかったな!」「早く明日にならないかな!」と感じられる、そんな山手小学校をみんなでつくっていきましょう。